

平成 30 年 11 月 17 日  
AQL 九州リーグ  
地域代表 西 駿太郎

## AQL 2018 九州リーグでの出題数ミスについて

11 月 11 日（日）に行われた AQL 2018 九州リーグで、出題数ミスがありましたので、以下のとおり報告します。

### 1. 事案の概要

一般の部プレーオフ第 2 試合（先 2 勝制 40 問限定 10by10by10、九州大 A 対 鹿児島クイズ愛好会）の第 1 セットにおいて、限定問題数よりも 4 問多く出題されていました。

### 2. 発覚の経緯

大会 2 日後の 11 月 13 日（火）、参加者の一人が当日の録音データを確認したところ、規定問題数を 4 問超える出題を確認し、SNS に投稿したことから発覚しました。

これを受けて地域代表が直ちに出题管理者等に調査を行い、事案を把握しました。

### 3. 原因

出題管理者による計数誤り

### 4. 影響

- ・ プレーオフ第 2 試合第 1 セットは、4 問多く実施されました。なお、事後にこの 4 問の正誤を除いても、このセットの勝敗（九州大 A の勝ち）に変化はありません。
- ・ プレーオフ第 2 試合第 2 セット及び第 3 試合（先 2 勝制 40 問限定 10by10by10、鹿児島クイズ愛好会 対 熊本大学クイズ研究会）は、4 問ずつ後ろにずれて出題されていました。

### 4. 対応

- ・ 地域代表は、本件に直接関係する九州大 A、鹿児島クイズ愛好会、熊本大学クイズ研究会に対して、説明と謝罪を行いました。
  - ・ 適正な問題順での出題ではありませんが、参加者による解答と正誤判定は適切に下され、勝敗も決していることから、再試合等の対応は取らないこととします。
- 以上の対応について、上記三団体から了承をいただきました。

### 5. 再発防止策

試合開始直前に、出題管理者と司会者による二重チェックを行います。